

授業科目	遺伝医療と倫理・社会			科目区分	GMP コース必須科目		
担当教員	(世話人) 田浦 裕三子			単位数	2 単位		
授業概要	遺伝医療に関連する倫理的問題や価値観の多様性や種々のガイドライン、医療制度などの社会的基盤を含む日本の遺伝医療の現状や課題について学ぶ。						
全体の教育目標	遺伝医療に関わる生命倫理を学ぶ意義や社会基盤について理解する。						
個別の学習目標	生命倫理の基本的な概要や問題事例を理解し実践で活かす。日本の遺伝医療に関する社会基盤について理解し、説明できる。						
授業計画	回	月日	曜日	時限	授業内容	担当教員	講義室
	1	4/13	月	2	遺伝医療に関するガイドライン	田浦	
	2	4/20	月	2	過去の事例：インシデント	石井	
	3	4/27	月	2	生命倫理	河原	
	4	5/11	月	2	生命倫理	河原	
	5	5/18	月	2	医療制度	田浦	
	6	5/25	月	2	個人情報保護法	河原	
	7	6/1	月	2	インフォームド・コンセント	鮎澤	
	8	6/8	月	2	出生前・着床前診断	田浦	
	9	6/15	月	2	人工妊娠中絶	田浦	
	10	6/22	金		小児遺伝医療（診断、告知、代諾、インフォームド・アセント）	笹月	13:30~15:00
	11	6/29	水	2	保因者診断5（キャリアスクリーニング）	小川	15:00~16:30
	12	7/6	月	2	発症前診断	石井	

	13	7/13	月	2	DTC	田浦	
	14	7/27	月	2	ゲノム編集	園田	
	15	8/3	月	2	ゲノム医療基本法	河原	
テキスト	配布資料						
参考書	<ul style="list-style-type: none"> • ジェネティック・ラウンズ 臨床遺伝医が出会った 16 のストーリー ロバート・マリオン (著) (メディカルサイエンスインターナショナル 2016, ISBN: 978-489-592843-4) • 生命倫理の教科書 第二版 黒崎剛 編著 (ミネルヴァ書房 2022) 						
成績評価の方法	授業での参加態度 70%、レポート 30%						
その他	世話人連絡先 田浦 裕三子 (Email: taura.yumiko.312@m.kyushu-u.ac.jp)						